



平成 29年 2月 1日

すてっぷ通信

NO.158 こども発達支援センター 療育課

朝晩はぐんと冷え込む毎日ですが、穏やかな晴天の日は、澄み切った青空と空気が心地よく子どもたちを包んでくれています。今月は、暖かい日には戸外で冬ならではの自然に触れ、草木の芽など小さな春の訪れを見つけたいです。室内での活動でも、季節を感じられるように冬の歌を楽しみ、しっかり身体を動かして遊ぶ予定をしています。

この時期は、暖房器具を使うことで空気が乾燥し、風邪やインフルエンザの流行が心配されます。手洗い、うがいを心がけ、体調を崩さないようにしましょう。悪い鬼と一緒に風邪やインフルエンザも外へ追い出して、元気に春を迎えましょうね。

<2月の予定>

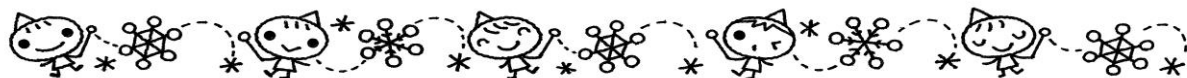
日	曜	行事予定
15	水	避難訓練
28	火	保育休み

※ 体重測定の日程は後日担任よりお知らせします。

※ 卒園式は、3月22日(水) 9:30~11:20 で実施予定です。

詳細は保育室にお知らせを掲示するので、ご確認ください。

※ 今月から順次保護者交流会を実施します。参加日程等は担任から声をかけさせていただきます。



<次年度についてのお知らせ>

次年度、継続通園していただくご予約の皆様は、3月上旬にお伝え出来るよう現在調整しています。

継続通園にあたり、保育時間の変更や通園条件等の調整をお願いする場合は、担任より個別にお伺いさせていただきますので、ご協力よろしくお願いします。

~アンケートご協力のお礼~

この度は、京都府社会福祉事業団「利用満足度アンケート」のご協力ありがとうございました。集約結果につきましては整理でき次第、公表致します。



1日	ぶどう	Kくん	5さい	19日	ぶどう	Sくん	5さい
7日	たんぽぽ	Rくん	4さい	27日	もも	Aくん	6さい
12日	ぞう	Tくん	3さい	28日	うさぎ	Nちゃん	4さい
17日	みかん	Kくん	6さい				

節分

節分は本来「季節が移り変わるとき」という意味のことばで、春夏秋冬すべての季節にあります。しかし現在では立春の前日である春の節分だけが節分とよばれています。

季節の変わり目には邪気がやってくると古来より日本では信じられており、病気や災厄を払うために、やってきた邪気(鬼)の目に向かって豆を投げつけたという故事に習い、豆をまく習慣ができました。他にも、鬼が苦手な鰯の頭と柊の飾りを玄関に飾る風習などがあります。

また、豆を自分の年齢よりひとつ多く食べると、風邪を引かない丈夫な身体で一年を過ごせるという習わしもあります。

この行事は、子どもたちの楽しい行事とも言えます。家族で豆まきをしたり、時には鬼の扮装をした人に出会って怖い思いをしたり、色々な楽しみ方ができます。

日本の伝統行事として、お子さんの無病息災を願って節分を楽しんでみてはいかがでしょうか。



☆実習生について☆

2 / 6 ~ 2 / 17 (10日間)	光華女子大学から1名(保育士)
2 / 6 ~ 2 / 20 (11日間)	京都保育福祉専門学院から2名(保育士)
2 / 20 ~ 3 / 3 (10日間)	帝塚山大学から2名(保育士)
2 / 15 ~ 2 / 28 (10日間)	京都医健専門学校から1名(言語聴覚士)

以上の日程で実習生が来られます。

色々なクラスに入らせて頂きますので、よろしくお願いします。

